

2017年度 第2回 設計オープンセミナー 3次元公差解析を活用した公差設計力の強化

研究調査部会から、標記の件のお知らせです。ご興味のある設計・製図教育関係者、企業の設計開発関係者の皆さん、お誘いあわせのうえ、ご参集いただければ幸いです。なお、会場の都合上、先着35名までとさせていただきます。

- ★ある程度、図面は描けても、寸法（サイズ）あるいは幾何公差の設定は過去の図面を流用している。
- ★幾何公差を正しく指示する自信がない。
- ★公差の累積による想定外の品質低下が生じてしまう。

このような経験／悩みをおもちの方は多いのではないのでしょうか。今回の設計オープンセミナーでは、3次元公差解析ツールの活用による公差設計力向上のためのアプローチ手法をご紹介します。主な内容は次の通りです。

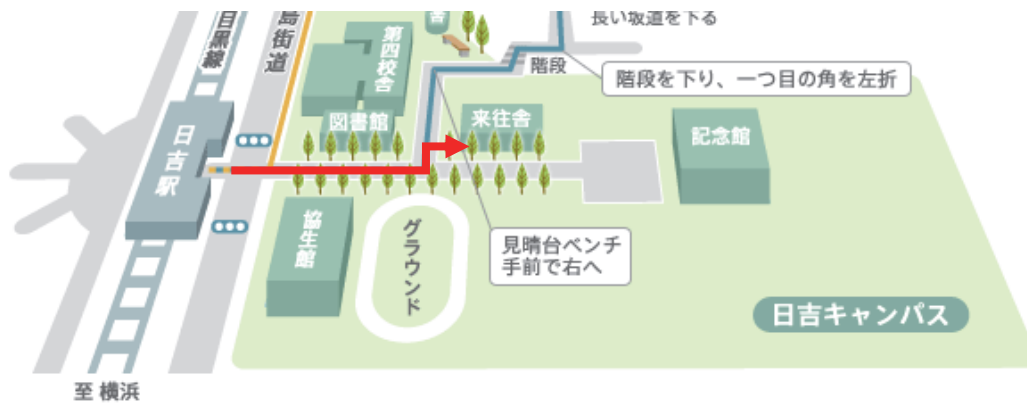
- (1) 公差設計力を強化する3次元公差解析ツール
- (2) 管理すべき重要部位の抽出および公差指示改善／不具合対策

講師： 川口 裕貴 氏

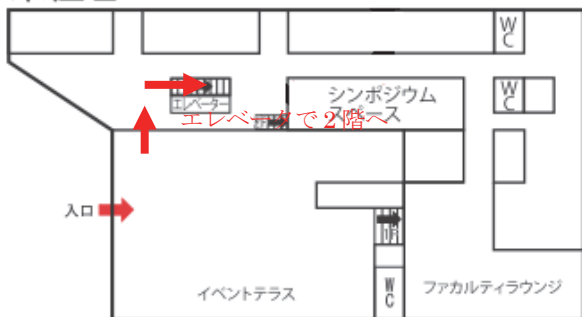
(株) 電通国際情報サービス DER 推進室

日程： 2017年11月13日（月） 18:00～19:30

場所： 慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 中会議室（下の地図をご参照ください）
日吉駅（東急東横線、東急目黒線／横浜市営地下鉄グリーンライン）徒歩1分



来往舎 1F



来往舎 2F



会費： 1000 円（当日、現地にて申し受けます）

申込： 研究調査部会メールアドレス research@jsde.or.jp 宛てに、
件名として「JSDE 第2回設計オープンセミナー 参加申込み」、
本文に「氏名」「所属先名」を記載して、11月8日（水）までにお送りください。
お申し込みいただいたメールアドレス宛に、参加の可否を可能な限り即答させていただきます。

以上